

段ボールでまもろう

段ボールで保温効果 マグカップ

所要時間：15分

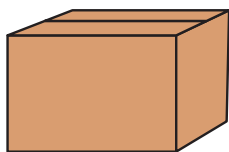


マグカップはこんなときに役立つ

避難所生活における温かい食事は、体にも心にも大切です。紙コップではたよらない時に、器としても使えるマグカップをつくってみましょう。ラップを使えば食器洗いならず、段ボールと容器のダブルの効果で保温性もばっちりです。

必要な材料・工具

段ボール 1箱



どんな大きさでも構いません



乾パンの缶などの
シールふたのついた容器 1個
※容器無しでも作成できます



食品用ラップフィルム



粘着テープ



カッター 又は  はさみ

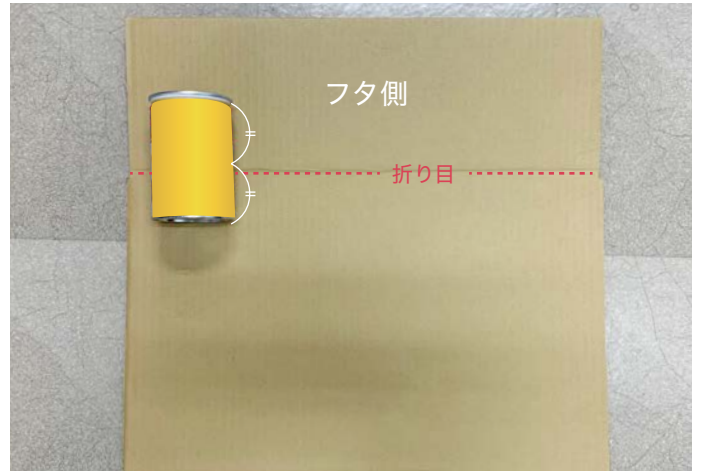
作り方

！ カッターやはさみを使う時は、手を切らないように気をつけましょう ！

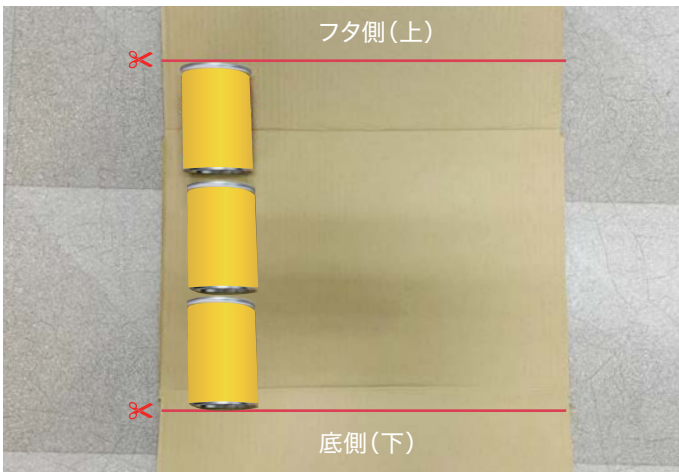
- 1 段ボールを開き、はしから容器を1周半ほど
転がせた横はばを切り離します。



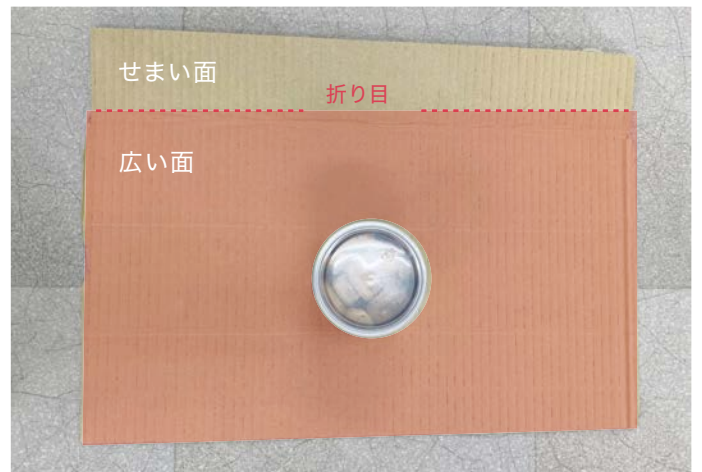
- 2 容器の中心を段ボール箱のフタ側の折り目に
合わせて置きます。



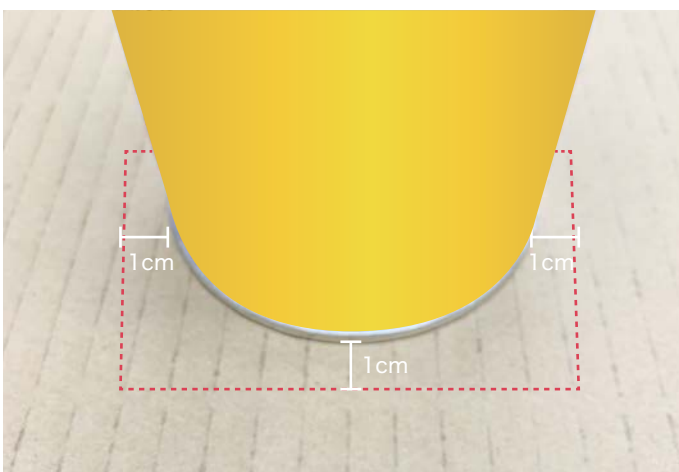
- 3 容器の上側と、置いた位置から
容器3個分の高さの下側を切り落とします。



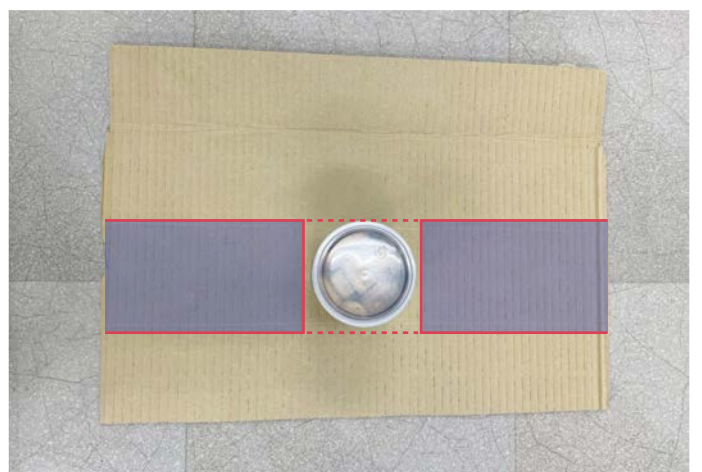
- 4 折り目を境とした、
広い面の中心に容器を置きます。



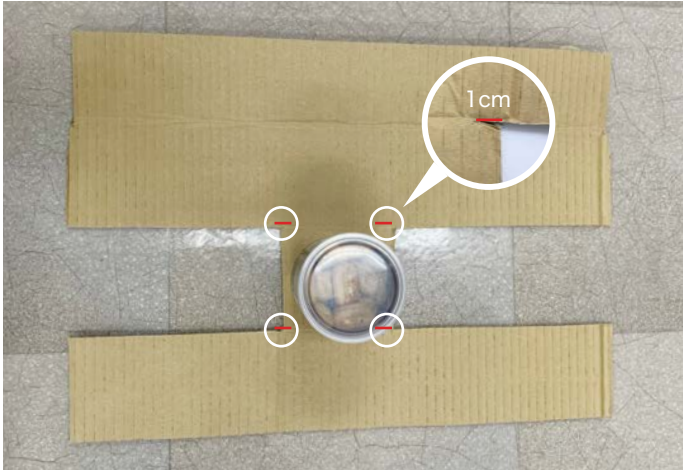
- 5 容器から四方約1cmを囲む四角形を
刃の出たないカッターでなぞり、
折り目をつけます。



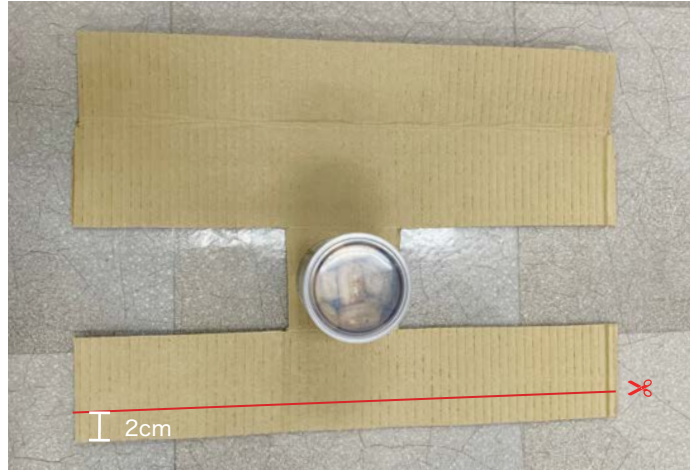
- 6 ⑤で折り目をつけた四角形を基準に
左右の青色の部分切り落とします。



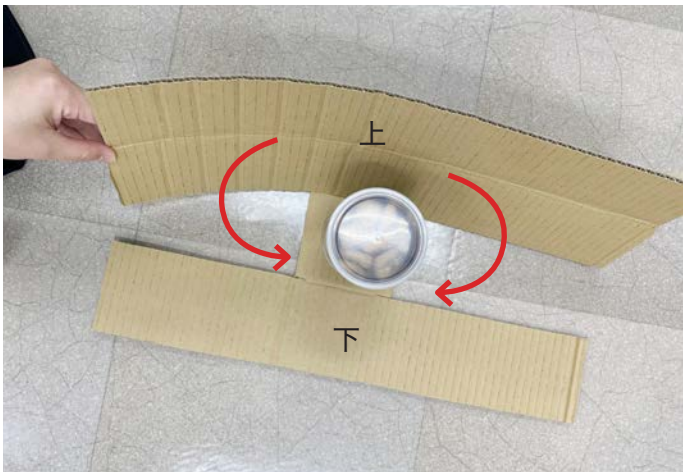
7 丸で囲んである部分を容器に向かって1cmほど切り込みを入れます。



8 下側2cmほどを切り落とします。

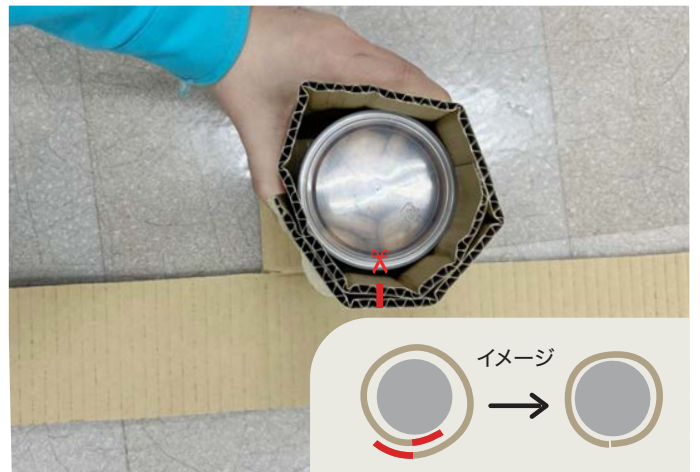


9 容器より上側を立ち上げ、その両側を容器の曲線に沿って曲げこみます。

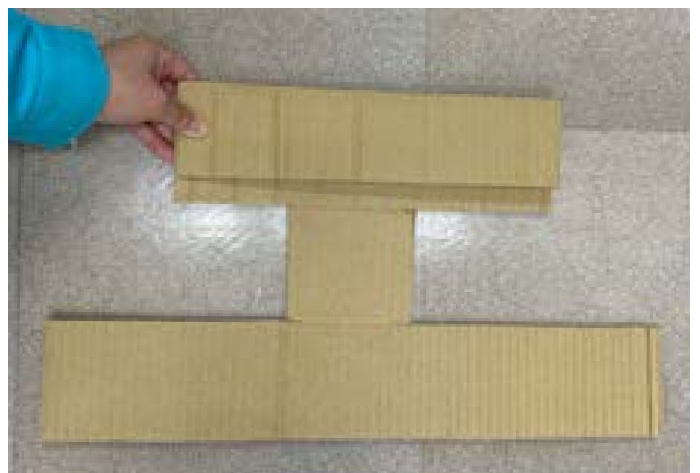
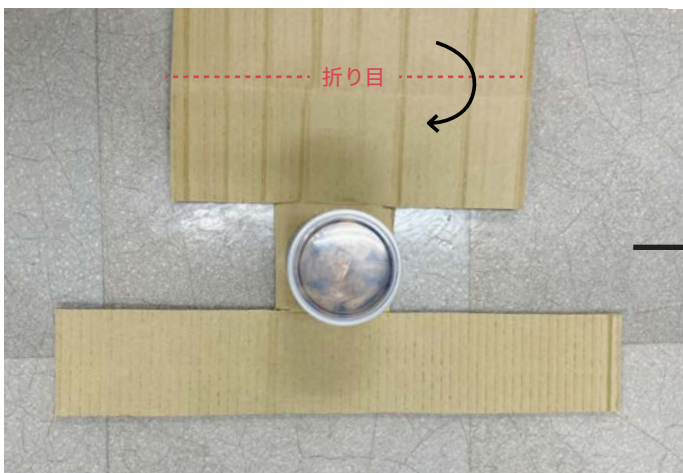


ポイント 指1本分くらいずつ曲げていくとだんだん丸くなってきます。

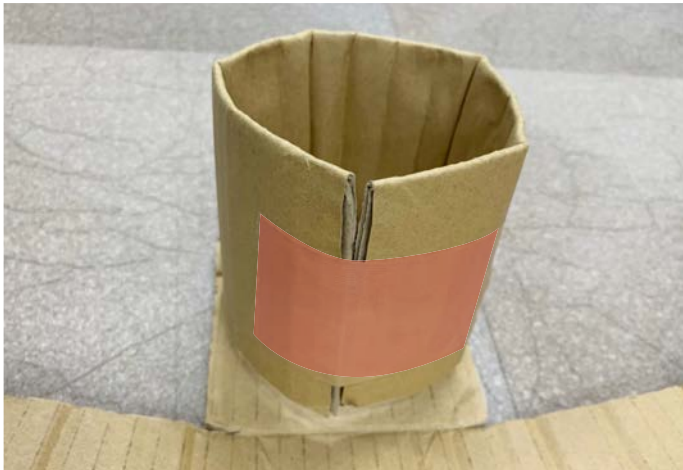
10 段ボールが重なる部分を切り落とします。



11 一度開いて折り目をたたみます。



12 再び立ち上げて曲げこみ、
粘着テープでとめます。



13 下側も⑨と同じように立ち上げて、⑫に沿って
曲げこんだら、余った部分は重ね合わせて
粘着テープで固定します。



14 重ね合わせた部分を折り込んでにぎると
持ち手になります。



15 容器に食品用のラップやビニールぶくろを
かぶせて⑭にはめ込みます。



16 容器がない場合は、段ボールで容器の部分を
目分量で作り、直接ラップやビニールぶくろを
かけることで使えます。



完成

